

FA24のNAチューニングで最高速チャレンジ!

2023年6月9日発行・発売(3・6・9・12月の毎月10日発行・発売)
第15巻3号通巻92号
ザッカー | 86&BRZマガジン

XCAR 86 & BRZ magazine

040

2023 Summer
[7月号]

ANNIVERSARY

10years & Vol.40

AMW
AUTO MESSE WEB

ターボ&スーチャー装着で
300馬力オーバーも夢じゃない!?

[創刊10周年&40号記念] 進化の過程を振り返る

Anniversary



[連載漫画]

D-STORY

スポーツカー誕生に関わる
エンジニアたちの奮闘記





TL312R 3万6300円
TL312R-OBD 4万4000円

フルオート機能のほかにもレーダー探知機としての機能が満載。過去に取り締まりの事例があるポイントはピンポイントで警報を発する。年会費や入会金、更新料など不要でGPSデータを更新可能。別売りの無線LAN内蔵SDHCカードを利用すれば、直接データ更新もできる。オートディマー機能で昼夜の明るさに合わせて画面の明るさを自動調整してくれる機能も嬉しいポイントだ

**業界初フルオート機能搭載
快適なレーダーに進化した**

ブリッツのレーダー探知機であるタッチレーザーシリーズもリニューアルされた。これまでと同様のラインアップだがTL311RはTL312Rになるなど、末尾が「2」になっているのが2023年モデル。そこで注目の新機能が「フルオート機能」だ。これはブリッツ独自のアルゴリズムが車速や加減速Gによる走行状況を判断し、警報をカットする機能。つまりゆっくり走っている際や渋滞にハマっているときには、オービスや速度取り締まり警報をしないという機能。

「オービスです！」とか「速度に注意！」などの警告は、意外と騒がしく感じてストレスになってくるもの。それをオートで状況を判断してカットしてくれる便利機能が追加されたのだ。

さらにその機能がフルに使われるオート1と、ややカットされるオート2の2モードから選べるので、好みの警報頻度に調整ができる。

もちろん基本的なレーダー探知機としての機能は高性能で、レーザーとレーダー波の併用とGPSを使って、レーザー式移動小型オービスにも対応している。

さらにマルチメーターとしても高性能で水温やエンジン回転数などさまざまな機能を表示させることができるのだ。ちなみにマルチメーターとしてはタッチブレインプラスと重なる部分もあるが、タッチブレインプラスはよりスポーツ走行機能に特化している。つまりGPSによるタイム計測機能や、86/BRZのVSCカット機能などがプラスされているので、サーキット走行を楽しむならタッチブレインプラスの方が高性能となる。

AIを活用したストレスフリーな レーダーがBLITZから登場!!



高精細な画面は視認性も抜群。3.1インチワンボディモデルのTL312Rを中心に、そのOBD接続セットになっているTL312R-OB、4.0インチワンボディのTL402R、小型な2.4インチワンボディのTL242R、さらに3.1インチセパレートモデルのTL312Sは、センサー部と画面が別で取り付けられるタイプで、ダッシュボードが狭いクルマにも対応できる



BLITZ 最適なメーターシステム 構築術

©ブリッツ ☎0422-38-6330 <https://www.blitz.co.jp/>
文●加茂 新 写真●宮越孝政



メーターとしてはデジタルで多くの数字を表示させたり、グラフで見やすく表示も可能。さらに専用スマホアプリとセットで使うことで、車載映像に車両データをドッキングさせることができる。本格的なログによる車載映像にも引けを取らない映像を作ることができる。また、故障診断機能もあり、エンジンチェックランプの原因特定なども可能だ



「RACING METER PANEL」のBRAIN+2連 METER PANEL単体モデル。カラーはマットブラックのみで、取り付け用ビスが付属。価格は3万3000円。運転席から見やすい角度にオフセットしているので、視認性は抜群

スマートにメーターを 収めるパネルまで用意

ブリッツの誇るメーターシステム
の中心的存在が「タッチブレインプラス」だ。OBDコネクタに接続し、車両側からさまざまな情報を表示させることができる。GR86ではエンジン回転数、車速、点火時期、スロットル開度、水温、吸気温度、外気温、インテーク圧力、エンジン負荷、空気量、A/F、O2、電圧、ギア、パワー、トルク、距離、瞬間燃費などを表示させることができる。十分な量の情報を表示させることができるが、GR86ではエンジンオイルの温度と油圧はOBDから表示させることができない。本格的なサーキット走行はもちろん、エンジンの状態把握やトラブルを防ぐため、さらには油圧低下によるエンジンオイルの劣化などが把握できるので、油温と油圧が見れるとありがたい。そこでブリッツが提案するのがレーシングメーターパネルだ。助手席側グローブボックス上のスペースにメーターをスッキリと収めることができるパネル。ラインアップは2種類で、タッチブレインプラスと丸型メーターをふたつ取り付けできるタイプと、3連で丸型メーター取り付け用タイプがある。

タッチブレイン用パネルでは油温計と油圧計、そしてタッチブレインプラスを収めれば必要な情報がスマートに確認できるという具合だ。ちなみに3連メーターパネルではGR86用のオイルセンサー、水温センサーのアタッチメント、電源ハルネス、取り付けビスなどを含むリズナブルなキットも用意されている。